

2016年度 公益財団法人京都YMCA事業計画

2016年度もこれまでと同様人材育成をその基本活動として、京都YMCAの使命実現に向けて、「ボランティア社会の構築」、「青少年の育成」、「福祉社会の構築」「多文化共生社会の成熟」「生涯学習の推進」の5つを柱に、Plan125に基づき進められてきた資源を基に130周年に向けて運動・事業を展開する。

- 1、5つの分野の事業・活動について府民との協働を重視しその推進を図る。
特にユースの育成をはじめとした「人」の育成に重点を置く。
- 2、三条本館及びリトリートセンターでの新たな社会の課題への取り組み新規事業・プログラムを検討し実施する。
- 3、運動および事業推進基盤の整備を進め、公益事業を担う会員やボランティアを育成し、地域社会に貢献する。

I. ウエルネスの考え方の下に子どもから大人までの健全な心身の発達を促進するための自然・社会体験活動及びセミナー等開催事業

京都YMCAの自然体験や、スポーツ活動、文化活動を通して、プログラムに参加する一人ひとりの全人格的な成長を促し、健やかな心と体を育みながらたくましく成長をはかる活動を展開する。

プログラムを通していのちを守ることの大切さを学ぶとともに、生涯にわたって生き生きとした人生を歩み、社会の一員として貢献できるように指導する。

2016年度事業計画

- ① メンバーシップバイデザインの取り組みを進め、プログラム参加者や参加者の保護者がボランティアとしてYMCA活動への参画を促進する
- ② 水上安全キャンペーンを昨年に続き実施しYMCAウォーターセーフティハンドブックを近隣の小学校に配布する
- ③ 病児及び発達障がい児の支援プログラムを充実させる
- ④ 少子化の進展に対応した取り組みを行う
- ⑤ 超高齢化社会に対応した活動を推進する
- ⑥ 地域社会が必要とする活動の研究を行い新しい活動の開発と展開を図る

主な事業の参加目標人数

野外自然体験活動事業

日常プログラム

日常野外活動	前期登録者 230 名	後期登録者 280 人
発達障がい児支援プログラム	年間登録者	40 人
リトリートセンター利用者	年間利用延人数	3000 人

特別プログラム

夏期キャンプ	参加者延人数	410人
スキープログラム	参加者延人数	750人
冬期・春季プログラム	参加者延人数	150人
成人ウエルネス事業	年間登録者	450人
フリー（スイミング、マシン）	年間登録者	250人
クラス（健康教室、ヨガ他）	年間登録者	70人
高齢者筋トレ	年間登録者	135人
ユーススポーツ事業	年間登録者	1130人
集中プログラム		
キッズダンス	年間登録者	10人
鉄棒・跳び箱が好きになる教室	夏期・冬期・春期計	195人
集中水泳	参加者延人数	690人
子育て支援 アフタースクール	年間登録者	15人
ユースボランティアの育成		
年間活動ユースボランティアリーダー数	年間登録者	130人

II. 子どもから大人までの幅広い世代のボランティアによる地域社会及び国際社会への貢献事業、並びにボランティアの育成事業

子どもから大人まで全ての人々がボランティアを通して地域社会ならびに国際社会に貢献することができるように、ボランティアを育成し、ボランティアの手による地域社会および国際社会への貢献事業を進める。

2016年度事業計画

- ①ボランティアセミナーや啓発プログラムを通じてボランティアの拡大を行う。
- ②チャリティーイベントへの府民参加の拡大を図り公益活動の理解を広める。
- ③グローバルな視野を持ちリーダーシップを発揮できる人材を育成する。
- ④全国のYMCAとの協力のもと東日本大震災復興支援事業を継続して実施する。
- ⑤公益活動のための助成金の導入と寄附金拡大を図る。

各計画の目標

- 1、ボランティアセミナーを年間3回以上開催する
 - YMCA社会セミナーを実施 (年間1回開催参加者 40名)
 - YMCA・YWCA合同企画プログラム (11月開催参加者 60名)
 - 国際理解セミナー (年間4回参加者 150名)
 - 国際協力街頭募金を実施 (11月開催参加者 250名)
- 2、身心に障がいのある子供たちのための「インターナショナルチャリティーラン」を実施 (5月実施 ボランティア及び参加者を含めた来場者 1300名)
- 第4回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会を実施 (3月実施 参加男女16チーム来場者 500人)
- ネパールチャリティーバザーを実施 (2月開催 来場者 500人)

- 3、地球市民養成セミナーにユースを派遣 (4名)
グローバルコミュニティースタディプログラムに青年を派遣 (4名)
ピースセミナーに青年を派遣 (5名)
研修を通じて国際ボランティアの養成を図る (年間3回 20名)
- 4、一般ボランティアを募り、東日本大震災被災地の子どもたちを招いて夏に京都で
リフレッシュファミリーキャンプを実施する
(ボランティア 15名 参加者 25名)
- 5、地域奉仕活動のための寄付金 (目標 3,000,000 円)
国際協力のための寄付金 (目標 2,000,000 円)
障がい児支援のための寄付金 (目標 3,900,000 円)
経済的困難家庭の子ども支援のための寄付金 (目標 1,000,000 円)
YMCAの運営を支える寄付金 (目標 1,500,000 円)